運転免許自主返納者を対象に多様な支援を実施

認知症総合支援事業

高齢者 | 子ども | 若者 | 地域住民 | 障害者 | 生活困窮者 | 認知症の方 | その他

運転免許自主返納高齢者の実態把握
宮崎県西都市

基礎情報		
	人口（R7.1月時点）	28,078人
	高齢化率（R7.1月時点）	38.8%
	要介護認定率（R7.1月時点）	17.2%
	取組の予算規模（年間）	-

取組概要

- 運転免許の自主返納を希望する高齢者を対象に、地域包括支援センターが電話や訪問等により本人の生活状況を把握し、移動手段がなくなったことにより、生活機能が低下しないよう、生活にまつわる必要な情報提供や介護サービスの手続き等を支援。

背景・きっかけ

- 運転免許を自主返納した高齢者が、通院や買い物のための移動手段等、生活支援が必要となるケースが予想される。そこで宮崎県警察本部では、自主返納を希望する高齢者を対象に、本人の同意を得た上で、その住所や氏名等の情報を市町村に提供する仕組みを開始した。
- そこで西都市地域包括支援センターでは、運転免許自主返納高齢者の実態把握を開始。
- そのうえで、同意を得た情報から電話や訪問等により本人の生活状況を把握し、移動手段がなくなったことにより、生活機能が低下しないよう、生活にまつわる必要な情報提供や介護サービスの手続き等の支援を開始。

取組の経緯

- 実態把握だけに終わることなく、年度毎に数値や事例評価を行うことで、その結果に基づいて、新たに取り組む内容を実施・評価を繰り返している。



免許返納あんしんガイド

運転免許証を自主返納
宮崎県西都市

取組詳細

- **取組内容**
  - ✓ 運転免許自主返納高齢者の実態把握
  - ✓ 個別の運転免許返納高齢者への支援
  - ✓ 運転免許返納しやすい環境づくり（免許返納安心ガイドの作成、シニアカー安全講習会・コミバス体験会開催等）
- **実施体制**
  - ✓ 実施主体：地域包括支援センター（実態把握および報告書作成等）
  - ✓ 連携先：西都市役所、居宅介護支援事業所、公共交通会社、西都警察署交通課、一般介護予防事業担当者、民生委員・児童委員、医療機関、西都市障害者（児）基幹相談支援センター・相談支援事業所
- **経費・財源**
  - ✓ 市からの委託料（地域支援事業交付金）

成果

- 定性面：
  - 事例の中には、早期介入ができることでうまくいった事例もあるが、運転免許返納後、数年後に認知症を発症したり、介護保険認定を受けることになる事例もある。
  - 運転免許自主返納高齢者（同意者）への実態把握についての実績が83件（R5）から46件（R6）と減少してきているが、返納前に相談対応や生活支援に対する情報提供ができるようになってきた成果も現れていると感じている。

今後の展望

- 運転免許返納により生活機能が低下しないよう実態把握を継続をするとともに、運転免許返納前から返納後の生活について自分事として考えていただくよう個別の相談や出前講座等において周知や情報提供を行っていきたい。

取組のポイント

- **効率的な実態把握の実施**
  - 集計業務の効率化のためGoogleフォームを活用し、またフォーマットを統一させて的確に実態を把握している。
- **運転免許返納しやすい環境づくり**
  - 免許返納安心ガイドの作成
  - シニアカー安全講習会・コミバス体験会開催
  - 高齢になっても安全に運転できる期間を延ばすための講座である、運転寿命延伸トレーニング講座の開催